

博士前期課程(修士) / 実践看護学領域 / 女性看護学分野科
目コード:260001

女性看護学特論Ⅰ Women's Health Nursing I

担当教員	米田 昌代、桶作 梢、川島和代、笹川寿之				
実務経験					
開講年次	隔年前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
該当ディプロマポリシー	(1)	(2)	◎	(3)	○
Keywords	リプロダクティブヘルス・ライツ、性の分化、性の多様性(LGBT)、セクシュアリティ、ライフサイクル、ライフステージ、思春期、若年妊娠、人工妊娠中絶、摂食障害、性教育、成熟期、親となること、勤労女性、更年期、更年期障害、老年期				
学習目的・目標	リプロダクティブヘルス・ライツに関する歴史社会的背景を知り、性と生殖に関する女性の健康と人権の学習を行う。女性のライフサイクル各期における家族の発達学的段階と健康課題、リプロダクティブヘルスの課題について理解し、支援のあり方を探究する。				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1	オリエンテーション リプロダクティブヘルス/ライツ セクシュアリティ			講義・討議	米田 桶作
2	中高年の性			講義・討議	川島
3-4	性の多様性の基本的理解、性の多様性と看護			講義・討議	桶作
5	HPVの感染の実態とワクチン接種			講義・討議	笹川
6-8	女性のライフサイクルと健康:各ライフステージの女性の発達課題や社会環境等も考慮しつつ、健康への援助を学習する。講義を踏まえ、各学生の関心課題に基づきプレゼンテーションを行い、討議する。 1. 思春期における女性の健康問題と看護			プレゼンテーション・討議	米田・桶作
9-12	2. 成熟期における女性の健康問題と看護			プレゼンテーション・討議	米田・桶作
13-15	3. 中高年期における女性の健康問題と看護 まとめ			プレゼンテーション・討議	米田・桶作
教科書	随時紹介する				
参考図書等	随時紹介する				
評価方法・基準	プレゼンテーション(資料含)(50%)・討議(30%)・レポート(20%)				
関連科目	女性看護学特論Ⅱ、女性看護学特論Ⅲ、女性看護学演習Ⅰ、女性看護学演習Ⅱ、特別研究(女性看護学分野)、特別研究(助産看護学分野)				
教員から学生へのメッセージ	2027年度開講科目です。 女性の心身の健康について、ライフサイクルはもとより歴史や文化・社会環境等のさまざまな視点から考えてみましょう。				